

新潟教区で慶讃法要

新潟別院再建20周年記念法要と併修

新潟教区・新潟別院「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要並びに新潟別院再建20周年記念法要」が10月22、23日、新潟県長岡市の同別院で営まれた。教区内7組が2日間に分かれて参拝、水岡賢士輪番を導師に「新制御本典作法」をつとめた（写真）。参拝した僧侶、門信徒など約250人が念仏繁盛への思いを新たに。両日ともに法要に先立ち、

敬式が行われ、2日間で23人が受式した。

慶讃法要の特命布教講師の奥野寛暢さんが記念布教。記念行事はフルト奏者・本宮宏美さんのコンサートを開いた。ギタリスト2人とともに舞台上立った本宮さんは、歌うようにフルートを奏で、慶讃法要記念の愛唱歌「みんな花になれ」の優雅な調べは参拝者を魅了した。

同別院は、1997年に

旧三条別院と旧与板別院が合併してできた。旧与板別院跡地に2002年に本堂が再建された。20年の節目の年に、慶讃法要とともに別院再建20周年記念法要をつとめた。

